第51回例会

2015.12.19(土) 19:00~21:00(終了後、忘年会有り)

対象/医療関係者

参加料/2,000円 (研修医・学生無料)

※当日受付にてお支払いください。(受付にて領収書を発行致します)

IOMは大森・東京歯科口腔外科、理事長新保悟を中心として、口腔医療に携わる全ての人達で作る スタディグループです。オープンな勉強会ですので、どなたでも気軽にご参加いただけます。 どうぞ、お知り合いの先生もお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。※テーマは毎月変わります。

## 第51回 演者 白鳥歯科インプラントセンター 白鳥 清人先生

- •東京歯科大学卒 大学院歯学研究科修了
- ·昭和大学歯学部顎口腔疾患制御外科学兼任講師
- 九州大学大学院口腔機能修復学講座 クラウンブリッジ補綴学分野非常勤講師
- ・日本口腔インプラント学会専門医
- ・静岡口腔インプラント研究会副会長
- OJ(Osseointegration study club of Japan)
- ·国際先進学際歯科学会理事
- IPA(International Piezosurgery Academy). EAO、AOアクティブ・メンバー
- デンタルコンセプト21、クラプ22、九州インプラント研究会、
- 東京SJCD各スタディークラブ所属

会場

ノーヘ゛ルハ゛イオケアシ゛ゃハ゜ン(株) セミナールーム 港区港南2-16-4品川グランドセントラルタワ-8F

お申し込み (お問合わせ) IOM事務局/大森·東京歯科口腔外科

担当:安田

TEL/FAX/E-mailで承ります。

- ●TEL:03-5767-7505
- ●FAX:03-5767-7508
- ●E-mail:soushinkai.yasuda@gmail.com
- HP: http://iom-dental.net/

**Facebook** 

当スタディグループのページ有り。【IOM】でご検索下さい。 Facebook上でも同イベントの申込を受けつけております。



講演内容

私の 最新インプラント治療

抄録は裏面記載

ご協替:ノーヘ・ルハ・イオケアシ・ャハ・ン(株)

		品川インターシティ	
		セントラルガーデン	♦
		品川 イーストワン タワー 品川ビル セントラルタフー ビル SF	
至 東京	港南回 JR品川駅		至枝
	京急品		
		● 品川ブリンス	

第51回に参加 / 不参加	次回以降の案内 希	望 / 希望しない		忘年会に 参加 / 不参加 Dイタリアンルニて会費制)
貴院/貴技工所/貴社名				
ご参加者名		E-mail		
ご住所 〒		TEL (	)	
		FAX (	)	

## 私の最新インプラント治療

私が初めてインプラント治療を行ったのが1992年4月であり、 それから23年、科学と技術、そして私自身のスキルアップに よって、最近行っている歯科治療、特にインプラント治療は、随 分変わってきたなあと感じる。

最初に導入したインプラントシステムは、ストローマンインプラント。フォローシリンダータイプと充実タイプのティッシュレベルインプラント。その後、審美領域のインプラント治療や骨欠損部、全顎的な歯牙欠損症例を行うようになってきて、一回法のインプラントの限界を感じ、ノーベルバイオケアのリプレイスセレクトインプラントを使うようになった。GBR、骨移植、サイナスリフトなどもアプローチ法と材料を変えながら、より安全に確実に、そしてよりシンプルになってきた。

近年では、CTの普及とシュミレーションソフトの進化、CAD/CAMの応用などもあって、あらゆる歯牙欠損症例にインプラント治療が可能となったと言っても過言ではないように思う。

今インプラント治療に求められるものは、どのような症例であっても、よりシンプルに、より確実に、そして、より長期に安定することであり、インプラント材料や外科、補綴法の選択など多くの引き出しの中から、目の前のその患者さんの最も適した治療法を患者と共に選んで実践することである。

今回の講演では、このようなことを踏まえて、自分の臨床がどのように変わってきたか、そしていま、どのように考えインプラント治療を行っているか、私の最新インプラント治療について話してみたい。